

平成29年度「産学連携による観光産業の中核人材育成・強化事業」 申請書

1. 開発する教育プログラムの内容等

(1) 教育プログラムの名称

簡潔に分かりやすく記載（サブタイトルも可だが、長くなりすぎないようにすること）

(2) 目的・コンセプトの説明

どんな目的で、何のために、どんなことを目指すのかを分かりやすく記載

(3) 当該プログラムの育成対象者及び人数、実施場所、習得できる能力

育成対象となる人材像、講座の実施場所（複数の場合はすべて記載）、本講座を受講することによって習得できる能力を記載

(4) 教育効果を高める工夫、当該プログラムの効果検証方法

講座の仕組み、運営内容等を記載

2. 教育プログラムの内容について

(1) 対象となる観光分野の現状・課題

対象産業等の現状・課題を記載（なるべく数値データ等も用いて客観的に）

(2) 当該事業の実施スケジュール

○月 ○○○○
○月 ○○○○
○月 ○○○○
…

※受講生募集については、観光庁において8～9月に一括で行う予定のため、それを勘案したスケジュールとするこ

(3) 具体的なカリキュラム内容（教育内容、講師等）及び教育方法

No	講義名・講師名	講義内容・教育手法	備考
1		グループワーク	
2		宿泊研修	
...			
...			

社会人が受講しやすい工夫（週末・夜間開講、集中開講、E-ラーニング、アクセス等）

・講座の実施場所を〇〇駅の近くにある大学サテライトで実施し利便性を考慮。 など

(4) 産学連携による事業実施体制・スキーム

※大学、産学関係者による実施体制、スキームを図示

(5) 教育プログラム開発の実施計画

年度	取組内容
29	
30	※次ページ（6）に結びつくように、各年度でどのような事業を実施するかを記載

